

2019 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名 八尋春海	職名 教授	学位 修士 (文学) (1993 年九州大学)
---------	-------	-------------------------

研 究 分 野	研究内容のキーワード
観光学	観光資源、阿蘇市、公的機関

研 究 課 題
阿蘇市における観光資源の活用

担 当 授 業 科 目
<p>前期 初年次セミナー I、人文学入門、初級日本語、中級日本語、海外旅行実務、専門演習 II、卒業研究</p> <p>後期 映画で学ぶ世界遺産。映画で学ぶ欧米文化。上級日本語、エアライン英語、ホテル・ブライダル論。専門演習 II、卒業研究</p> <p>上記は全て観光文化学科での授業</p>

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【映画で学ぶ世界遺産】 例年、地図が苦手な学生が多かったため、なるべく長い時間をかけて種類を減らした上で地図を活用した。</p>
<p>授業科目名【ホテル・ブライダル論】 ホテルに関しては「宿泊産業論」でも学習する機会があるため、ブライダルの方に力点を置いて解説を行った。ホテルとブライダルをはっきりと区分して、それぞれの理解が進むようにした。</p>
<p>授業科目名【初級日本語】 日本に来て間もない留学生が学ぶ科目であるため、まずは生活に困らないように日常生活に必要な言葉を学ぶようにした。</p>
<p>授業科目名【上級日本語】 日本語学習の総仕上げということで、日本人が普通、読む本や見るテレビから題材を取って生の日本語を学ぶようにした。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本比較文化学会	会長 (2018年～2019年)	1996年
日本比較文化学会九州支部	九州支部長 (2010年～現在)	1996年
余暇ツーリズム学会	九州支部事務局長 (2014年～現在)	2005年
映画英語アカデミー学会	理事・福岡支部長 (2015年～現在)	2013年

2019年度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(翻訳)				
(学会発表) 阿蘇の宿泊施設による地域貢献	単独	2019年9月	2019年度余暇ツーリズム学会九州支部大会 (於 都久志会館)	阿蘇の宿泊施設が地元食材をどう生かしているのか、地域の自然資源をどう生かして宿泊パックに取り入れているのかについて発表を行った。

外部資金 (科学研究費補助金等) 導入状況 (本学共同研究費を含む)			
(1) 共 同 研 究			
研 究 題 目	交付団体	研 究 者 ○代表者 ( ) 内は学外者	交付決定額 (単位:円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(2) 個人研究

研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等

団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

観光文化学科長 図書委員 教育経費予算委員 入試委員
-------------------------------------